

は　じ　め　に

本年も所員の一年間の研究成果をまとめ、研究集録を発刊する運びとなりました。

理科研究編(1)は小学校関係の論文を6編、理科研究編(2)は中学校、高等学校関係の論文を22編のせております。

本年度一年間をふりかえりましても、教育界の変化、発展は実にめざましいものがあり、まさに新しい教育改革の時代のまっただなかで立たされた感がいたします。こうした教育の改革、教育の現代化に対処するには、なんとしても直接児童・生徒の指導にあられる教職員の資質の向上が必須の条件かと思われまふ。それだけに教職員の研修を主要な業務とする教育センターに寄せられる関係各方面の期待は非常に大きく、教育センターの責務はますます重くなってきております。

このような情勢にかんがみ、当教育センターでは数年前から所員の総力をあげて教育の現代化をめざした研究に取り組み、それを基礎とした各種の講習、研修を実施してまいりました。この研究集録におさめた論文も、理科教育の現代化に対応した指導上の問題点や素材を検討したもので、その考えかたや資料が学校での理科の指導に役立つことを願っております。

ただ、なにぶん、講習や、その準備など多忙のなかでの研究のため、なかには引き続き研究を要する内容のものもあります。また思わぬあやまりのあるもののあることをおそれております。お気づきの点につきましては率直なご指摘、ご指導をお願い致します。

最後にこれらの研究にあたり、種々ご助言をたまわり便宜を与えられた各位に厚くお礼申し上げる次第であります。

昭和47年3月

新潟県立教育センター所長　土　肥　博